



— 本日のプログラム —

- ◆ガバナー公式訪問 於：穴水町商工会館
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』

第2486回例会（9月2日）報告

司会 井筒賢治 S A A 委員

- ◆開会点鐘 大西哲雄会長
- ◆国歌斉唱『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆会長の時間 大西哲雄会長

福岡県立久留米筑水高等学校の真鍋公士先生は、食品流通科一年生の授業として毎年「命の授業」を16年以上も続けています。命の授業では、命の重さとそのかけがえのなさをユニークな方法で教えています。鶏を生徒一人ずつが飼育し、成長したそれを自らの手で解体し、食べるという事です。40名の生徒が、鶏の受精卵40個に名前をつけ、記録をつけながら鶏の世話をします。実習期間は3ヶ月間、生徒達の受精卵を人工ふ化器にかけ、3週間後、元気よく殻を割って出てくる雛もあれば、自分の力で割れない雛もいます。その時は、人の力で殻を割り懸命に生きようとしている雛を生徒たちに見せます。また、孵化が出来ない玉子に対しては、生きたくても生きられないということを教えています。生き物の飼育にかかる手間暇を生徒たちは楽しみながら携わります。しかし、3ヶ月後には生徒たちは二つの選択をすることになります。工場に出荷して他人の手に委ねるか、自分の手で解体をするかです。自分で解体する事を選んだ生徒は、人に任せるのは楽かもしれないが、自分が一生懸命育てたのだから最後まできちっと面倒みてやろうという気持ちの表れです。安心して腕の中に眠っているその鶏の首を持ちナイフを刺します。嗚咽し涙を流す少女たちや、覚悟を決めた力強い意志を感じさせる男子生徒。しかし、この授業は命を頂き、調理するまで続きます。先生が皮を剥ぎ、生徒たちは、それを見て驚きの声をあげます。スーパーや食肉店で見慣れた「肉」に変わったからです。その後、生徒たちも精肉の仕事に没頭し始めます。「人間は残酷で、必ず食べなきゃ生きていけない」「君たちが今、生きているのも両親がいるからだ。それを絶対に忘れちゃならない」強烈な体験により命の尊さ、重さ、食の大切さや親への感謝の気持ちや友情など得るものが沢山あります。最後に、鳥の水炊きを美味しくそうに笑顔で食している生徒たちが印象的でした。

◆幹事報告 田谷昭宏幹事

- ・活動要覧を拝受しております。（志賀RC、金沢東RC、中島RC、河北南RC）
- ・会報を拝受しております。（金沢東RC、中島RC、河北南RC）
- ・次週の9月9日(火)の例会はガバナー公式訪問の為、9月12日(金)12:30点鐘、穴水町商工会館に変更です。
- ・ジャパンテント輪島実行委員会より礼状をいただいて

おります。（徳野喜一郎会員、森山秀夫会員、能門重矩会員、田谷昭宏幹事受け入れ）

◆委員会報告

◎職業奉仕委員会 山瀬秋雄委員長

・9月3日(水)、輪島高校総合学科にて高校生56名を対象に模擬面接を行います。面接官は10名（大西哲雄会長・田谷昭宏幹事・前田義則会員・曾又博史会員・中城政弘会員・保下信一会員・熊倉元会員・柴田薫会員・坂口克己会員・山瀬秋雄会員）です。

◎社会奉仕委員会・青少年奉仕 久岡政治委員長

・10月7日(火)、地元小学生、米山奨学生の交流会を總持寺にて行います。

・9月18日(木)、高齢者施設への慰問を行います。みやび11:00～、あての木園14:00～です。会員の皆様のご参加をお願いいたします。

◎親睦活動委員会 森山秀夫委員長

・納涼夜間例会には44名の会員、ご家族の登録を頂きました。雨も心配しましたが大変良い天気となりました。ご参加及び事前準備ありがとうございました。

◆出席報告 町元和夫出席・ニコニコBOX委員長

9月2日の暫定出席率：77.14%

(出席27名、欠席8名)

8月19日の確定出席率：100%

(出席23名、欠席12名、マーク加算12名)

◆ニコニコBOX報告

町元和夫委員長

・室本さん、今日の卓話宜しくお願ひいたします。
大西哲雄会長
・室本さん、卓話楽しみにしています。曾又博史会員
・納涼夜間例会ご参加、事前準備ありがとうございました。
森山秀夫会員

◆卓話 室本隆輔会員

テーマ『20歳 成人式前の幼いころの話』

創業し57年経ちます。15歳で大阪の自動車部品販売会社に就職、3年で倒産、残務整理の後、輪島に戻り漆器店に弟子入り、その後自ら漆器販売を始める。漆器が自動車かを選択し、創業するまでに様々な経験をしました。なお、100年超の長寿企業が石川県には342社あります。



◆閉会点鐘

大西哲雄会長

[編集：熊倉 元会員]